

世界遺産を舞台にジョン・健・ヌツォ、琉球交響楽団、
プロジェクトマッピングが幻想夜を彩る。

かつてないラ・ボエーム

ジャコモ・プッチーニ
「ラ・ボエーム」
ジョン・健・ヌツォ (ロドルフォ)



宮城 美幸(ミミ)
知念 利津子(ミミ)
友利 あつ子(ムゼッタ)
金城 理沙子(ムゼッタ)
市川 有一郎(マルチエッロ)
前川 佳央(ショナール)
田中 大揮(コッリーネ)
大城 治(コッリーネ)
指揮 大勝 秀也 西條 智之(ペノア/アルチンドーロ)

管弦楽 琉球交響楽団

中城城跡

幻想夜を彩るプロジェクトマッピング

沖縄

オペラフェスティバル2024

～世界遺産中城城跡でのデジタル演出による演奏会形式野外オペラ～

2024.1.13(土) 14(日) 18:00開演 中城城跡

史跡地：沖縄県中頭郡中城村字泊 1258番地

SS席 ¥15,000／S席 ¥10,000／A席 ¥6,000／B席(立見) ¥2,000

主催／一般社団法人北中城村観光協会 共催／一般社団法人中城村観光協会 後援／沖縄県、内閣府沖縄総合事務局、一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー、
北中城村、中城村、東海岸地域サンライズ推進協議会、北中城村商工会、北中城村文化協会、NHK沖縄放送局、琉球放送株式会社、沖縄テレビ放送株式会社、琉球朝日放送株式会社、
株式会社沖縄タイムス社、株式会社琉球新報社、株式会社ラジオ沖縄、株式会社エフエム沖縄 協力／県営中城公園

お問合せ／一般社団法人北中城村観光協会 電話: 098-923-5888 メール: info@kitapo.jp

観光庁「観光再始動事業 採択事業」

世界遺産の中城城跡で、かつてないラ・ボエームの感動をご体感ください。

時代に翻弄された築城の天才・護佐丸の完成させた世界遺産・中城城跡で、時代に翻弄される若者の恋悲を描いたG.ブッチーニの名作「ラ・ボエーム」を公演する。ロドルフォ役には世界的オペラ歌手、ジョン・健・ヌツォ氏を招聘、沖縄を代表する歌手陣と国内外で活躍する歌手が集結し、海外のオペラ劇場にて音楽監督を務めた指揮者、大勝秀也と琉球交響楽団の管弦楽によるダイナミック溢れる野外オペラが融合する。

コロナや国際情勢など、私たちも今まさに時代の荒波にさらされるなか、激動の時代に信念や愛を持って生きていく若者たちのドラマを、世界遺産の壮大なロケーションで鑑賞いただけます。会場内にはキッズセンターも出店し、県内食材を生かしたお弁当の提供など、食×琉球文化×西洋文化のちゃんとぶるーを五感で体験する唯一無二のフェスティバルである。

ラ・ボエームは数あるオペラの中でも大人気の演目。 燃え尽きた恋が沖縄で蘇る。

1830年頃のパリ。クリスマスイブのひどく冷える晩に若いボヘミアンの芸術家の卵、画家マルチエロと詩人口ドルフォは仕事をしようとしているがうまくかない。そこへ音楽家ショナール、哲学者コッリーネが加わり、若者4人は貧しいが心は豊かに理想を高く持て楽しく過ごしていた。クリスマスなので外で食事を取ろうとマルチエロ、ショナール、コッリーネはカフェ・モミュスへ先に出て、詩人ロドルフォは一人部屋に残っていた。そこへロウソクの火を借りに来た隣人のお針子ミミが現れ、二人は会ってすぐに恋に落ちる。4人組のひとり、マルチエロもカフェ・モミュスで元恋人のムゼッタと再会、再び恋を燃えあがらせる。

それから2ヶ月が経った雪の降る寒い夜、ロドルフォとマルチエロが宿泊している山小屋にミミはロドルフォとの愛に不安を覚え、マルチエロへ相談をしにやってくる。一方ロドルフォは自分の貧しさゆえ、胸を患うミミを救うことができない。彼女のためには別れた方がよいとマルチエロへ相談していた。2人の会話を隠れて聞いてしまったミミは、ショックに打ちひしがれ、後ろ髪をひかれながらも春に別れることを決意する。浮気性のムゼッタに耐えられなくなったマルチエロもその場で喧嘩別れをしてしまう。

終幕、屋根裏部屋では以前のよしに若者4人が集まっている。恋人との別れで失意の中にいるロドルフォとマルチエロのもとに、ムゼッタが衰弱しきったミミを連れてくる。ミミは、命の火が消える前にもう一度ロドルフォに会いたいと願っていた。思い出を語り合う二人、冷え切った屋根裏部屋で熱かったあの日の愛を思い出すが時は待ってくれない。友人たちの見守る中、ミミは静かに息を引き取る。



テノール
ジョン・健・ヌツォ
ロドルフォ

2000年にウィーン国立歌劇場にデビューし、オーストリア芸術新人大賞受賞。フォルクスオーパー、ザルツブルグ音楽祭に出演後、2003年よりメトロポリタン歌劇場に出演。NHK紅白歌合戦への出演やNHK大河ドラマ「新選組」メインテーマを歌うなど、クラシックファン以外にも抜群の知名度を誇る。類まれな声とテクニック、幅広いレパートリーで聴衆を魅了している。上皇后、皇后陛下とローマ教皇に歌声を披露した経験をもつほか、MLB、NFLやサッカー国際試合で国歌斉唱もつとめた。これまでグルベローヴァ、ゲオルギュー、ブルゾン、スッチャ等世界の名歌手や、N響、東響、札響、京響、東フィル、名フィル、仙台フィル、OEK、ミュンヘンフィル等国内外のオーケストラへ客演。近年はドミニゴと歌劇「真珠とり」の二重唱や世界的ホルン奏者のバ

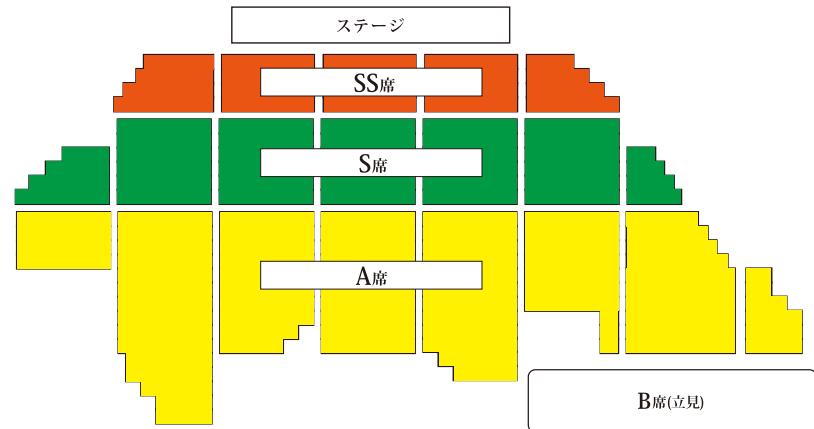
ボラークとブリテンの珠玉の名作を共演し称賛を得ている。また「美しき水車小屋の娘」抜粋版の配唱や、アメリカの作曲家の作品に焦点をあてたりサタイルにも精力的に取り組んでいます。第13回出光音楽賞受賞

オフィシャルサイト <http://www.jkn-tenorissimo.com/>

公演日程 2024年1月13日(土) 14日(日) 18:00開演 (15:00開場)

■予定上演時間:約2時間30分(休憩含む) ※開演後は入場を制限する場合がございます。

■座席と料金(税込み) ※座席は指定席となります。



SS席 15,000円 S席 10,000円 A席 6,000円 B席(立見) 2,000円

※やむを得ない事情により出演者等が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
※就学前のお子様のご同伴、ご入場はご遠慮ください。※一部のお座席で、舞台・字幕が見えにくい場合がございます。※公演が困難な荒天を除き、公演は実施いたします。防寒対策や雨天対策(カッパ等)をよろしくお願いいたします。※公演は、屋外の自然の環境で夜間に行います。転倒などに十分ご注意ください。※会場は世界遺産です。世界遺産を毀損する行為などは絶対にお止めください。場合によっては退場していただく場合もございます。※座席が分かられない場合にはスタッフにお尋ねください。※歌唱・演奏中の撮影・録音はご遠慮ください。※係員の指示及び注意事項に従わない場合、入場をお断りすることがあります。また、開演中の入場については、制限させていただきます。※会場内で係員の指示及び注意事項に従わずに生じた事故については、主催者及び会場管理者は一切責任を負いません。

ラ・ボエーム出演者



ロドルフォ
ジョン・健・ヌツォ
両日出演



ミミ 宮城 美幸
13日出演



ミミ 知念 利津子
14日出演



ムゼッタ
友利 あつ子
13日出演



ムゼッタ
金城 理沙子
14日出演



マルチエロ
市川 寿一郎
両日出演



ショナール
前川 佳央
両日出演



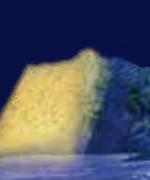
コッリーネ
田中 大揮
13日出演



コッリーネ
大城 治
14日出演



ペノア/アルチンドーロ
西條 智之
両日出演



カヴァーキャスト:ロドルフォ 田里直樹
副指揮:柴田慎平・西上純平

■チケット発売日

一般販売開始

2023年11月1日(水) 0:00より

※電話でのチケット販売はいたしません。
※公演中止を除き、チケットの変更及び払い戻しはいたしません。

■チケット取り扱い

HIS英語予約特設サイト

<https://www.his-j.com/japan-tourist/okinawa/>



イープラス

<https://eplus.jp/okinawa-opera2024/>



■ファミリーマート店頭

■北中城村観光協会事務所(北中城村字ライカム1番地1階)

■会場へアクセス

会場に駐車スペースはございませんので中城村公共駐車場(400台駐車可能)をご利用ください。
駐車場:中城村公共駐車場(中城村字安里210番地)※中城村護佐丸歴史資料図書館隣り



※中城村公共駐車場から会場まで、無料シャトルバスを運行します。

(所要時間10分程度 / 14時40分から随時運行予定)
※中城村公共駐車場は、予約制ではありません。空きができるまでお待ちいただかず、他駐車場をご利用ください。



お問い合わせ

一般社団法人北中城村観光協会

電話:098-923-5888

メール:info@kitapo.jp